

平成29年度公益社団法人金沢能楽会事業報告

定款第4条に基づく公益社団法人金沢能楽会の平成29年度の事業を次の通り実施した。

第1号の人材育成事業

2月、7月および9月を除く毎月1回、能楽師の技能向上を図る蛍光会（能、狂言の稽古会）を開催した。また、定例能等の演能記録ビデオを人材育成の教材として活用した。

第2号の能楽講座、能楽体験教室等の開催

能楽後継者、能楽愛好者を育てるため、石川県立能楽堂の能楽講座、能楽体験講座、謡曲教室、子ども仕舞教室、金沢市の加賀宝生子ども塾等に協賛、開催した。

第3号の能楽普及活動事業

公益社団法人金沢能楽会のホームページを充実し、ポスター・チラシの配布・掲示、カレンダー、ポストカードの作成など、広報の強化に努め、能楽の普及に資した。

第4号の定例能、別会能等演能会の開催

石川県立能楽堂において、8月を除く毎月1回（日曜日）、下記日程で定例能を開催した。また、4月2日に別会能を、12月17日に慈善能を開催した。更に、石川県の助成金を得て、県民移動能を、5月23日に能登町、11月13日に輪島市において開催した。

・定例能の開催日程

1月9日、2月5日、3月5日、5月7日、6月4日、
7月2日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日

第5号の加賀宝生に関する演能記録の作成、整理、保存

定例能等をビデオ録画、写真撮影し、記録保存した。

第6号の演能受託等

金沢市中学生観能教室、大野湊神社神事能、白山薪能、能のまち構想事業実行委員会、(株)元湯石屋薪能、加賀宝生の魅力能楽体験とろうそく能、外国人伝統文化体験トライアル事業、を受託開催したほか、石川県観能の夕べに協賛、開催した。

また、金沢職人大学謡曲教室講師派遣および発表会等を受託実施した。

第7号の能装束等能具の整備

能面(翁、小面)、能装束(紅白段雛に菊文様唐織、白地青海波に老松文様袷狩衣、赤地雲立涌半切)等を購入、能具の充実、整備を図った。